

シリーズ ⑦



我が家の家庭教育

橋場 椎名 三枝子

我が家の家庭教育という事で、原稿を依頼され、改めて我を顧みると、嫁いで七年あつという間に時がたちました。

現在では、小学校一年生の長男と四才の長女(保育園)二人の子供がいますがそれぞれに個性があります。

でも一つよく似た共通点、それは二人共とてもおもしろい心の心を持っているという事です。今年の五月に祖母(80才)が他界しました。

生前

元気な時はよく遊んでもらいました我が子にとつてとてもショックな事だったので

たくましく心豊かに

ますの
で、父
と母に
ほとん

ど子供達の面倒を見てもらっています。

ようです。

誰が教えた訳でもないのですが、時々仏前に行き「今日マラソン大会で金メダルとつ

何か少しでも子供の事で気がついた事があると、「今日はこの様な事があつたからあとで優しく聞いてあげたら」と

1年 平山裕介くん

鬼のお面を作りました。

鼻をふくらませて作るのが大変でした。



【おにのお面】



アドバイスをしてもらったりしています。



思いやりのある
正英くん・祐美子ちゃん

そんな、父母にとっても感謝しております。

母としてとても未熟な私、主人にも、とても助けられています。

子ほんのうな主人は、疲れている時でも、子供達と本気になって遊んでくれます。

その時の嬉しそうな無邪気な三人の顔、これも又、大切な家庭教育ではないでしょうか。

人生色々な事がありますが「たくましく心豊かに」社会に向って親子共に努力し、学んで行きたいと省りみる私でがんばります。



【シヨベルカー】

2年 小川裕之くん

シヨベルカーの色をまぜてきれいに仕上げが大変でした。土らしい色を出すのがむずかしかったです。

